

【注意事項】

- 注意 1 表示名は、「企画名_氏名」あるいは「団体名_氏名」としてください。
- 注意 2 本会議のレジュメは、11 月祭公式 Web サイト (<https://nf.la>) に掲載されております。ユーザー名およびパスワードは、事前に連絡したものをご利用ください。
- 注意 3 本会議のミーティングの URL やパスワード、レジュメ掲載ページのユーザー名やパスワードなどを他者に共有する行為は行わないでください。
- 注意 4 発言時以外は、マイクをミュートに設定してください。
- 注意 5 発言を希望する際には、Zoom の「手を挙げる」機能を使用してください。議長が発言者を指名するので、指名されてから発言してください。
- 注意 6 発言時には、企画名あるいは団体名と、氏名を述べるようにしてください。議事録作成中は、発言者を企画名あるいは団体名、氏名で記録しますが、閉会後に議事録が共有される際には、委員長および全学実行委員会内の組織、全学学生自治会同学会内の組織を除いては、アルファベットなどで置換します。
- 注意 7 本会議の円滑な進行を妨害する行為が確認された場合、当該行為を行った者に対して、委員長が退場を命じることがあります。
- 注意 8 本会議において、会議参加者に無断で録画・録音する行為は禁止されています。
- 注意 9 議決・承認は、Zoom の「手を挙げる」機能を使用して行います。
- 注意 10 議決・承認において、離席者が存在するために会議参加者の一部または全部からの応答が得られない場合には、応答がない者を除いて議決・承認を行います。ただし、議決・承認後に、当該離席者からの意見があれば、受け付けるものとしますが、その扱いについては、個別に判断します。
- 注意 11 本会議は、本日 22:00 には、閉会します。

第 5 回 議事録

開会時刻 18:47

閉会時刻 19:17

委員長 時間になったので、開会する。諸注意読み上げ。

委員長 議事案について。何か意見はあるか。

事務局 全学実行委員会への提案という名前のレジュメを参照。

委員長 議事案について意見はあるか。なければ、挙手をもって承認とする。

委員長 承認された。

委員長 議事(1)に移る。

事務局 レジュメの 2 番を参照。11 月祭統一テーマについて、6/30～投票を行った結果、レジュメの通りの統一テーマ及び趣意文を提案する。

委員長 異議・質問はあるか。承認する方は挙手。

(承認)

委員長 議事(2)開催形態について に移る。

事務局 レジュメの 3 番を参照。開催形態について、報告する。吉田南グラウンドの仕様については、6 月下旬時点では問題ないとのことであった。屋内に関しては貸し出しが難しいと言われている。引き続き大学と交渉していくが、飲食・模擬店の開催について、イートインスペースなどの感染対策が可能であり、他大学の実施状況等も踏まえながら、交渉を進めていく。屋内企画に関しては、自主管理の徹底を通して大学からの信頼を勝ち取っていききたい。

委員長 異議・質問はあるか。

A 追加で意見したい。会場外での飲食に関してはガイドラインに抵触しないという認識であるので、特にテイクアウト等を基本とした提供形態はどうか。

事務局 意見をいただき感謝する。会場外での飲食について、具体的に述べていただけると助かる。

A 学外という意味である。その場で飲食するわけではないという形である。

事務局 少し待ってほしい。貴重な意見をいただき感謝する。事務局内で持ち帰った上で検討させていただきたい。

A 先程の提案の背景について補足したい。一般的に、模擬店とはサークル活動の本体ではないが、飲食サークルにとって模擬店はサークル活動の中心である。例えばオンラインショップを使う形も考えられるが、飲食物も禁止されていた。テイクアウトをすることで、飲食サークルの成果物を届けていくことができるためである。質問であるが、「出展規模の縮小」とは具体的にどのようなことか説明してほしい。

事務局 具体的な内容は決定していないが、検討していることとして出展場所を吉田南グラウンドのみとすること等がある。

A 2019 年のみ参加していたが、吉田南グラウンドだけだった記憶だが、どうか。

事務局 61 回では模擬店の出店場所として本部構内など、吉田南グラウンド以外も使われていた。

委員長 特に何もなければ、議事(3)に移る。

事務局 レジュメの 4 番を参照。前回の全学実にて、全学実参加者が交渉に参加したいという意見が

出た。事務局内での検討の結果、現在は事務局名義で交渉しており、全学実参加者が大学に交渉するのであれば全学実名義で参加するべきであるという判断に至った。

A 交渉名義については了承した。全学実で意思決定をとり、全学実名義で交渉に参加することを希望したい。

事務局 意見をいただき感謝する。コロナ的な観点で人数制限を受ける可能性があるが、大学側に働きかけてみたいと考える。

委員長 特に何もなければ、次の議事に移る。

委員長 議事(4)日程について に移る。

事務局 レジュメの 5 番を参照。前回の全学実では、65 回の日程について改めて交渉したが、要望は通らなかった。交渉の最後には、今後の 11 月祭のことを踏まえ、レジュメの通りの内容を強く要望した。事務局としては、消極的ではあるが大学側の決定通りに 65 回 11 月祭の日程を提案したい。

委員長 これについて、何かあるか。なければ、承認に移る。

委員長 第 65 回 11 月祭の日程について承認する方は挙手。

(承認)

委員長 予定されていた議事は以上であるが、他に何かある方はいるか。

委員長 全体を通して、何かあるか。

委員長 最後に、議事録の承認に移る。異議や質問はあるか。承認する方は挙手。

(承認)

委員長 何もなければ、本日の全学実を閉会する。